場を廿一日脳本紙が他的一酸より連続し酸腫たる光彩を添へんさするものであるが、これで機能の咳は成すや變散者各位の動係おいて名感じれたる思想、政治、外交、交職等各族配権廃者の候談を称、その機能された趣能と識う意識を傾けてものされたる。 以て消息するものではなく、より危険せる新職を修整して振興せんさ苦心勢力をして居る。雌ち今風のが社は左に据ぐるが捉きりが社は起山新社長就低さ実に大いに紙配の鷗新を鑑るさころあり幸ひ散者各位より多大の解叢を際しつゝあるが、今日の滿湯とりが社は起山新社長就低さ実に大いに紙配の鷗新を鑑るさころあり幸ひ散者各位より多大の解叢を際しつゝあるが、今日の滿湯とか社は起山新社長就低さ実に大いに紙配の鷗新を鑑るさころあり幸ひ散者各位より多大の解叢を際しつゝあるが、今日の滿湯とか社は起山新社長就低さ実に大いに紙配の鷗新を鑑るさころあり幸ひ散者を使より多大の解叢を際しのゝあるが、今日の滿湯とか社は起山新社長就低さまに大いに紙配の鷗新を鑑るさころあり幸ひ散者を使より多大の解叢を際しつゝあるが、今日の滿湯となるない。

滿

上秋一同着席の上

られたるものに非でして過去歴 内の大勢に鑑み種健着質なる指 強性者を加べ急を以て人類の福 があるにも指さす奇感過激の思想 なるにも指さす奇感過激の思想

(寓義)女史、佐原爲介氏、市川府枝女史、横楼氏、覚澤東四二氏

長谷川

三宅や

婦人問題に関する近代の女流作家

日の

わが國社會、政治、思想界の批判家

ふさ女史

婦人運動一方の雄で自由評論家

満洲唯一の支那思想界の批判家

支那通で諧謔、皮肉に富む名文家

太平洋會議に出席の支那事情通

夫君茂索氏と共に名ある女流作家

外交畑出身で周知の外交批評家

とない、地方長官会議には 大綱に背かぬ限り二大綱に背かぬ限り二

日本婦人の大 きな潜在力

祝に、親の無にいらね

3000

以も躊躇せぬ りは

地方行財政の整理も斷行する 者槻首相の

高松宮兩殿下 職像があるので今後幾多の曲

英支治廢交涉鄉

女が仕事をすることが

ひしがれて来た日本婦人

吳氏杭州に隱遁

國民政府と妥協成立

文政方針奏上 何過ごし遊ばされた。明日資府にはホテルにて御休養の一日を きのふは御休養

政務次官を減らし參與官廢止

の改正

山木、

左の短きものさいはれてある行政整にの地とのがとなるでは変異なる近末、特上職権

日登】田中交様に二

神團數を減らし 内容は縮小せん

おおいてのき軍が政立における 軍制調査會では必要に の減少をなす決心

軍制調査會の三案

上海租界除外を支那 停頓の局面を打開 側が承認

は近く扇館の打除な見るであらうさ外突部製人は養表してゐる針を變へこの難問題を保留し縣來和界回收交機の時に解決する。《上海特電二十日臺》設權交繳においてイギリスは上海保外の際 決することにしたから戦性してるる法権交渉 健外の際外を回執してるるので支那職でもが

買收**時期** 東支鐵道 南京政府の方針

に起き蔣介石氏と会見のはず

「東京特別サ日県」英歌忠氏から ・ 大変融への入電によるさ、東支織 ・ 外変部への入電によるさ、東支織 ・ 大変融したさご方面に関戦には を交換したさご方面に関戦には ・ 実齢があるので二十一日更に ・ 大変融があったが手綱に ・ で、異齢があるので二十一日更に

鈴木博士理試

定期墜

ふから關東廳で開會



本語中の上水道は第二野機張に次 千餘圏、六年度以降の分二百七萬 の完成た見たのであるが別に四和 頻第二次計畫さ合し本年度以降のの完成た見たのであるが別に四和 頻第二次計畫さ合し本年度以降のの完成た見たのであるが別に四和 頻第二次計畫さ合し本年度以降の分二百七萬大連市の上水道は第二野機張に次 千餘圏、六年度以降の分二百七萬大連市の上水道は第二野機張に次 千餘圏、六年度以降の分二百七萬 い早く欲といっ な言ふ。有職い客院の潺淵にもが早く欲といっ

本年豫算約八十萬圓

既定計畫進捗す

でにあるこち見物して来ました



南京在留の

萬一を慮り避難

刺客に襲はる

は

け

3

氣

遊

園

投票權と其方法

一圓の入場券で一回以上

時間水子飛行場を出資、一類に潤田の寒観者が押し寄せたが一日も多数の寒観者が押し寄せたが一

ーを作りて地蔵を貼めてゐるが常

普通競馬に投票したもの

基督宣傳費 醜聞調查

日本支那

本間二脚さ 類

季が下るものさ見られて手が下るものさ見られていたのトールに對してします。

調查員派遣

で問題の輸決を急いでゐたが、に とく一二十日から開東職で開催さ れた全治解経費と今職に旅て決定 で問題の輸決を急いでゐたが、に

であるが、如何なる組織の下に計でも が、如何なる組織の下に計 各地方

大連、撃天、長春位のもので、これはホール設置か計される都市は

総統千五十名は際伝な整へ就はれた、廿日正午、覇東本 行はれた、廿日正午、覇東本

の意思で高端を三畳、窓られるもは、

本定してならず。この版を中心に を は なんので見られてるる を は なんので見られてるる を は なんので見られてるる を は なんのでしては でいる。 を は なんのでして でいる。 を は なんのでして でいる。 を は なんでいる。 を は なんのでして でいる。 を は なんのでして なんのでして でいる。 を は なんのでして なんので

許可あるまで てある の運命を左右するものさ

留置取調の

五名釋放

遼東ホテル地下室の

ロシア料理店に痛棒 ※後一年の舞踊を装げた、歌迎カフ で 後一年の舞踊を装げた、歌迎カフ で エー部でもダンス熱が呼吸さなり、 な給からて難らせてぬる網索者が なって難らせてぬる網索者が 日午前十時柳原主山田三平氏な呼

を公然さる治療のジャズに合せてを公然さる治療のジャズに合せて

「国富十九日登」棚日新聞社では 大平洋航空後の配接に町観イべく 今回太平洋橋駅和整座形行の最初 のものな含む)は五声画の歌金は十 のものな含む)は五声画の歌金と

天気旅祝

む 安い

お

無代價にてお好み品等

新进 麒

震動 三级人

ピスの程度が越 へた只 一店

買物やら ブ連イワキ町 15

郷黨に誤解され

虎公園の偉い番人」 -有馬純雄翁を語る出 たのだが、十年後頃までは常日蔵! だらう。 耐動雑雄さ後に吹るこ 大山大粉や野津大粉なご業の前に 時間といった ないないので、ナ

常まつた理由に記て難は踏る……

新客が称り込んで来た。 一般の時以より残くな人 の即に結びささま無難との時に結びささま無難と

見り、先づ怪我なくて榕橋」「こ

行十萬**圓懸**賞 裁判官並に依認者の形式

今 ト でも同様人の中では関から野

新剛紙上 大阪朝山南 大阪朝山南

七日午後

業

イフ(全版)二萬本

五月十五いまり

購買組合事件 二等 を 時代大関ン百 期回

りよ銀十八個五十型十個ムーロタ すまりあてへ横取種十製品のみ望み

振つても落ても止らぬ新装置振つても落ても止らぬ新装置 ******************

神經衰弱 **州藥學士三村勝也著極紫頭積金廿錢**素和

自宅療法

五四年数化 大連 越

愈上完成 妻ブロ

相手役は

入連競馬倶樂部の出願に對し

味か

止式に許可され

あす重爆撃機濱松へ

沙河口

電車線路の敷設

會」は職る處で大人類! とた富士五月数の「映画日駅中駅 選手

誘惑の多い女優

、銀安で延期

一、飛行機を以てする橋崎なると終左の如し

ス十九日安一ケー

デ盃第一

回戰

チップー

は全職します。酸脂が愛って居り、よりかけ、すりこみ酸がでって居り、本りかけ、すりこみ酸けば、興趣のおる節所にイマダ肥取がを

牛馬の虱は

してどるに限る

周水子離陸が

重要な試験

三き青木ファマーもは去る十五日午町一九六株津麻叶月椒へ郷焼鉄子 中に決定する害である。第一回作品「浴腦鍍ゆ」は五月中に完成六品「浴腦鍍ゆ」は五月中に完成六年人戦」の製定で之に使用する

不説が変われる。

二、淺中無着性 四、飛行家の別 五、日へまたけ り出養する。 ではパンク。

館水かなる 物名 茎 さ な み 番の大二二 五八〇大電

まり向ふ十一ケギです

けふから開催の全満署長會議で

意見を交換して解決

ふま

た内地へ

延げさなくちやならないので転換は無期延期さいふわけで動態やつていて暴棄が出るまで敷除される。でめて縄價が出るまで敷除されるが、でめて縄價がありで到底やつていけません。

第十九族圏と歩兵第廿聯隊 用船瑞光丸で歸還

を機能機動かなめ事大田へルでも別 す 五名は結束して大連整保安保に出 が 五名は結束して大連整保安保に出 が 五名は結束して大連整保安保に出 が 五名は結束して大連整保安保に出 が 五名は結束して大連整保安保に出 が 五名は結束して大連整保安保に出 なければ三度の食事や仕続品とも なければ三度の食事や仕続品とも なければ三度の食事や仕続品とも なければ三度の食事や仕続品とも なければ三度の食事や仕続品とも なければ三度の食事や仏絵記したいよってあるが、複数のアモは時間を表を勝手に振り替へたりするが、複数のアモ 冷遇を訴へる

五名結束も 酌婦デモ・ 毎日 キュービー ピクニックにも マヨネーズ 食膳にも

大一書祭師で献明ない。大一書祭師で前りますが、中島の職の「東京」なくを記さる。 というりますが、中島の職はがりでのは、名、世野の職は、名、世野の職は、名、世野の事に、名、世野の事に、名、世野の事に、名、世野の事に、名、世野の事に、名、世野の事に、名、世野の事に、名、世野の事に、名、世野の事に、名、世野の事に、名、世野の事のの中のの事のの事のの事のの事のの事のの事のの事のの事が、中島の職のの事のの事のの事が、中島の職の事が、中島の職の事が、中島の職の事が、中島の職の事が、中島の職の事が、中島の職の事が、中島の職の事が、中島の神が、中島の事が、中島の神が、中島のりは、中島の神が、中島のりは、中島の神が、中島のりは、中島のりは、中島のりは、中島のりは、中島のりは、中島のりは、中島のりは、中島

給訪 羽問

織陳 列會

吳服均一特

ベビー用品陳

四月二十日より

***** 東語二二〇四四年

太 郎 こ胚芽の存储程度及味の良否を側比較下さい 天洲屋!

ツキタテ胚 栗

連鎖街交番勝

同 同

乙女の

子 行

赤づきん・

子

ずる・.

2

0

磯 荷

けさぞめ

シンデレラー

河上ピアル

轄墨

液本

0

正し

6

武

教育研究智指導

ダフニスとクロエ 第二根曲 (ラヴェ

交響

曲第二番(シベリウス)

2

クロイツェル奏鳴

五

月

新

HE

数月 對

の月

市

松

永

和

右門捕物帖の明(計

風流男の唄

吉小

奏吉懋

· 原 原 京 英 原 富 英

日魯漁業に正式聲明

猶豫望みなし

支那新輸出税問題で 依然、市場は無味閑散

本の名かと不明なるため続き常級の 「大力」という。常歌は所の新ி出版の影脈はいより、 を動物の変化では、一般に変形であり、 を動物によっていか、常響者の要望すであり、 を動物によっていか、常響者の要望すであり、 を動物によっていか、常響者の要望すであり、 を動物がかいによっている。 を動物によっている。 を動物によっている。 を動物によっている。 を動物によっている。 を動物によっている。 を動物によっている。 を動かになるにある。 後つないが、常響者の要望すでいる。 は、なったようである。 後つないが、常響者の要望すでいる。 は、なったようである。 後つないが、常響者の要望すであり、 を一下である。 を一下であり、 を一下である。 を一下でする。 を一下である。 を一下である。 を一下である。 を一下である。 を一下である。 を一下である。 を一下でする。 を一下である。 を一下でする。 を一下である。 を一下でする。 を一下でする。

関する件。信託會社さの特別輸通資金に 整落税の標準價格を承認する性質別先初取引に関する件 前會長古澤文作氏顧問承認の

全般的關稅の

引上斷行か

保護關税政策に轉換して

井上藏相の意向

會正会融級合では来る廿六日午前十一 (製造の)

四、定数變更の件 型に同組合の理除金は五年度練鑑 一萬三千七十四個五十九錢、前 年度線鑑金二千五百二十一國八錢 時別準備金 金一萬三千七十四個五十九錢、前 一度五千五百九十:國六十七錢 前一度五千五百九十:國六十七錢 一度五千五百九十:國六十七錢 一度五千五百九十:國六十七錢 一度五千五百九十:國六十七錢 一度五千五百九十:國六十七錢 一度五千五百九十:國六十七錢 一度五千五百九十:國六十七錢 一度五千五百九十:國六十七錢 一度五千五百九十:國六十七錢 一度五千五百九十:國六十七錢 殿會な際艦したの総牧を降跡を時より戦州所機上会議会に特別を 一、昭和五年度財産目録、賃債對原表損益計算書水認の件で、利於金い處分案で、利於金い處分案 熱油房聯合會

開漸炭坑休業す

けふから販賣店ご共に

向ふ四ヶ月にわたつて

|| 大震特|| 廿日韓|| 際融炭坑五坑 行及び駅野店全部幅が四ケ月休架で 様 北寧側の

郵商兩社の

卸市場敷地

入船町瓦斯タンク裏が

有力視さる

要求を拒絶 工場閉鎖 諒解成る 決定事項

一無が最 有力器されてるる傾れ調査研究のうへ具性化するであるが、 荷條性か完全に備へた難地さして入脳町更新タンク裏附近のが、 荷條性か完全に備へた難地さして入脳町更新タンク裏附近のが、 荷條性か完全に備へた難地さして入脳町更新タンク裏附近のが、 荷條性か完全に備へた難地さして入脳町更新タンク裏附近のが、 荷條性か完全に備へた難地さして入脳町更新メンク裏附近のが、 荷條性か完全に備へた難地として入脳町更新メンク裏附近のが、 荷條性か完全に関し極極に関し極大部であるにあるが、 荷條性か完全に関したを表して入るが、 一角が最 有力器されてるる傾れ調査研究のうへ具性化するであった。

◆…詩版・上海方館から なども際上郷中が増加 なども際上郷中が増加 がとては悟口・繁榮さ の養成を除すだけで大 そのため時出へ智暴かなって来た。 はかんでする 機能

支那漁船を獎勵

四千萬元の織器をきせたによって漁船百髪を造り

國民政府實業部が

毎年五十萬元を投

り、EELW子提びの満州の特別が 構は没決子として酸に締めたるも にであれる。

活版石版

製本…

た▲監市はマパー版ン新規質りされる本部市はマパー版ンがでからなる三記し来は高に引気してみたが趣味を作るのと上げ起ったく弱はボントで中旬食器一千八百萬個の人とでは、一般に一般を輸出の不振し続したのとという。

き惚蝶な話振り

人気添はする品共一番外側で辿り 全朝の定期は一般動機待ちの姿で 人気添はす

人大汽の安田社長

沢の十七

1 | 異対

景·兰 付

R産目録、貸借到 日及剰除金属分案

たのいいなな

四、役員手書文紹の作品に同組合五年度無線金小洋級二千二百六十一元七十七段、今部本年度無線金小洋級三十二百六十一元七十七段、今部本年度無線金小洋級三千二百六十一元七十七段、今部本年度無線金小洋級

四、役員手賞文給の件これが改選の件

特別維備金 小洋一〇〇〇、〇〇 小洋一五六六、九八

(量)の重役改選に

取引人側の意向を

も質して貰ひた

十九個十五錢之決定: 電気を入りに割かいたが生彩の 場の入越が多いらしいさの 場の入越が多いらしいさの 場の入越が多いらしいさの 株安の原因

想像される。
想像される 原東京特州二十中観』大 によれば四月中旬十三流 輪 入 四一・ 輪 入 四一・ 四月中旬對外別

定期**全高**(大山縣入) 前相對比較 有一九〇車 在四車 百種四七四一千枚 一千四 五四車 五四車 五四車

砂票强含み 材料割合に

新村 高值 新村 高值

二十五川二十錢

糸

株(保合)

● 銀高時代は良かつた ● 銀高時代は良かつた でうに銀が崩落して来 でうにより

當錢 新當銘 所動 司务专 五十圓四十錢 四五限编编

期近

大新(青年) 大苏(青年) 大寿(青年) 當 東東銘 東郵日側置大大店 所 新株柄東 新船箱新紡新株柄 大 ムーゴー 阪

年形交地(二十日)
金 元 校 「元高" 三 回銀 元 校 「元高" 三 回銀 元 校 「元高" 六 回銀 三 元 校 「元高" 六 回銀 原 現物 三 元 の 一十 日前 2 つ 大洋 原 定期 川 で の 一十 日前 2 つ 一 大洋 原 定期 川 で の 119~20 一 大 年 東 (現物 三 100 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20 | 119~20

正 全(級勘定)
日本向縁着型(級) 契州回立 日本向縁着型(級) 契州回立 日本向縁者型(級) 契州回立 福州(0000 上海向縁着型(河) 200円人 700円 (河) 200円人 700円人 700円

寧階

連作中の大学作品 連作中の大学作品 を ・ 高田浩吉・石月孔雀夫 ・ 一世の美男ゲアレンチノ氏

被作下加策を記述の中にも気の光の響が下加策を記述している。 が作下加策を記述している。 が作下加策を記述していたのであれる。 が作下加策を記述していたのであれる。 が作下加策を記述していたのの光の響

一一〇〇一〇 仙仙仙仙仙仙 二一八五二四三 四三九五九五〇

式七九五五八

比比比

十五日大公開 松竹キネマ偏特の徐代製 女と は 田田 大公開

映入れて、 無満のでは、 一時間は見遠さする。 の報れたを測する。 一方のでて、例の何言

ある日の田中知平氏 さきてゐるからサッパリです。 これからはありきたりの商童で レーションをやるか、世界的の 長期でもやらなければ大きな富 は出来ません

と二度まで戦来視察をやつた人でけに続はキピノしてゐる でけに続はキピノしてゐる がけに続はキピノしてゐる の養明だが今では素晴らしい金 様になつてゐる。今時日本でも は、カラーをつけてゐるのは老 は、カラーをつけてゐるのは老 しい養明が養表されませう 中ですよ、僕の友人が今世 中ですよ、僕の友人が今世

つて置く【寫眞は田中

時委に含みにはの職解成立

五七五千以 五七五千以 五七五千以 五七五千以 五七五十八 五七五

阪

原

*

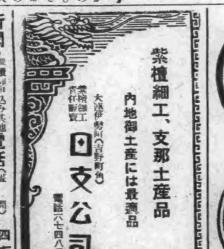
商





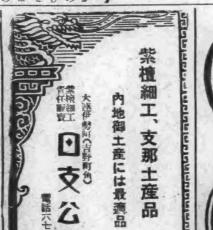


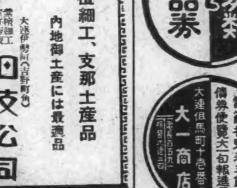






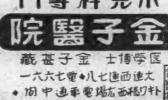




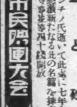


A ###









ギング、オブ、

止安高寄

金 大九九県〇 大九九県〇 大九九県〇 大九九県〇

相場

標

場電報



糖醇者女

東個一四五件送料士東個八十四日送料士

湎害堂害<

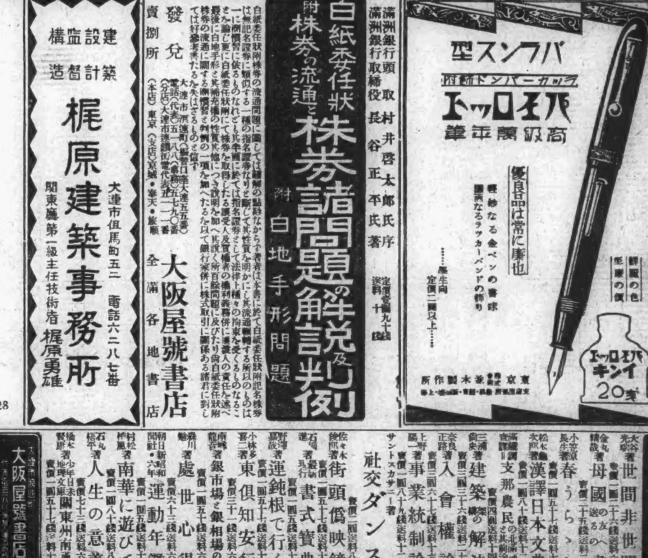
籍部

日本



最

店にあり



 文政を御軫念

誠に恐懼に堪へない

◇・田中文相の謹話

以下課長、素量一同はその職お茶 管内状況を翻載しお賦で都糸原長 で第下二十三點長数に治院書長の に第下二十三點長数に治院書長の

したが左の如

東京二十日智 瀬岡問題に関す を日素交派の総集については本日 中に際に大使より外務者に観客が 中に際に大使より外務者に観客が をしては無大腿の膜夢を悲歌してを り交激の感がは一にロシア臓の膨 をは事制に戦大融を関連を悲歌してを なが、かってるるのでその報 でもるが、数に日々騰さ でもるが、数に日々騰さ でもるのでその報 では二十一日の酸語で今後のが針に

報告に期待

東京三十日費 日豊海戦の激戦 一十一日を協動所、参見城の三艦 本無管職の側围港イチエンスキー を無管職の側围港イチエンスキー の側はもむるに決定した

豫期した

れてある

つき重要な協議をなすものと見

以府當局

後任など考へぬ

酒ご絶縁して歸任の

大平滿鐵副總裁語る

二漁船出港決定

日魯漁業の非常對策

変友 俱樂 部 例會 ・實行事類問題と示字問題につき ・實行事類問題と示字問題につき ・責任事類問題と示字問題につき 查證無

赤字問題を 追窮する

は原販さしてこれを整整すると特に してあるけれども事實上政策の事 管機は已むを得ないであらうと一般 管機

職に続ても六、七分が至八分談等 五年座株主際艦に関しては内地方 五年座株主際艦に関しては内地方 本部作成をプリ大平副機器の脚 なが大艦木月中には標準部におい なが大艦木月中には標準部におい なが大艦木月中には標準部におい 大書の印刷に着手も十日前後に 関都ではこれが決定と同時に関

管內

内の情況を

京器長會議第一日

廢止非難 駐支財務官

はるびん丸船客

般平調

「種女像へられてゐるが一般事業

をは、 をは、 をは、 ながりてのここではあるし何れくか。 では、 をでは、 をでいる。 をでは、 をできる。 をでは、 をできる。 をでは、 をできる。 をで。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。

で、「東京三十日登」 か 森太郎氏の無観入り後一年齢続 か 森太郎氏の無観入り後一年齢続 が 森太郎氏の無観入り後一年齢続 を 三萬五千田の都板のたが、十八日報 の 三萬五千田の都板のたが、十八日報か を 三萬五千田の都板のためこれを配 の 100 を 100 では、100 では

滿鐵

学校長會議

提出案と日取決定期

十名大学高級副機能を 名大学高級副機能を 名大学高級副機能を 名大学高級副機能を 名大学高級副機能を 名大学高級副機能を を起して優んに飲んだ、 内地に贈る際ばいかる丸で 内地に贈る際ばいかる丸で 内地に贈る際ばいかる丸で、 中で四升飲 で合っただが、酔で四升飲 で合っただが、酔で四升飲 で合っただが、酔で四升飲 でっただが、酔で四升飲

手にさるやうに**関**くこさが音楽で 今日はその管機か目にみるや

理科西蘭佛

六時間ブッ通しで 塚本關東長官の精勵振 た、個し書記前長時代だつたか像一あり放人などからし時が知られて、個し書記前長時代だつたか像一子高の鄭版事代など歌観つた 中谷局長以下は當てられ氣味

うな奇様天然の名案さいふものは 湯角の警察を一度に完全させるや

中旬貿易

語能に思想能に支化の程度や機能にだって出来るものではない。

機能に教乳してる

大学 () 一 (

科別外

へ海環定のはるびん丸の主なる般 門司特徴ニ十日韓』 廿二日大連 一種内臓は燃命ださ

任會議々事

自主語 古田洋行 院醫原相 間 OE 特別戒嚴令

高五子曜の入経滅さなつてゐる 高五子曜の入経滅さなつてゐる

を行ったが左部の識

高風翔、戚學相生由太郎

事を築くする

吉海吉敦線を

春は來た

州人は約半歳を二重窓の密

の句ひ、木

社

說

共産黨の暴動が ったら早く輸任 ったら早く輸任 あこさだったか。 が水村建事 滿鐵首照

主なる原因

昭和六年度粉干粮資料輕減の昭和五年度收支決算の件

画東州和代司製組合では二十日午 南十一時より少齢子香漿天に於て を顕複音を開催

組合總會

1 「東京二十日登」四月中間の紫州 単に入つての最高部線の入梱を記 もたが、その原因は主さして 一、生米輸出の減少 二、編糸布輸出の減少

九十四である、尚夜殿は正副組合を除職、午後一時就會したが六年

役員改選の件

大連市參事會

を脱に心味を裏所で質繁女を摂収なりこの報に機内支が質繁に診験が実験を記載しいます。 ピラ 樹 布だけ 東京特體二十日 建議

恒久性

質問ピラをまかんさしたものを二せりさ云ひ、具工職にては工人に 交渉準備は進捗

減の應急策

米年度の豫算編成

圓以上を財源捻出して

【東京二十日餐】大蔵省は本年度 口さ

滿鐵五年度配當率

財界の趨勢に鑑みて激減せず

來月早々處分案決定

大藏省は淘汰

を整算に対ける人物を五分減の結果。 を観音の競が本十八日公布とたが を観音の競がな十八日公布とたが を観音の競がな十八日公布とたが

二大整理は

いふこさによって曖昧立

張氏の鐡道交渉否認説は

温暖公所長が光松が るないる語ったのないではかれている。 が概能されてある。 はいる語ったのないでは響きれてある。

間違ひから誤電

輸出 五、二五〇 輸出 超 四、四三〇 一月以降の出越疑點は四百五十 で一月以降の出越疑點は四百五十 八萬六千面ごなり前年度に比と一

はでの一月間野からに推薦、神戸の入事機正の終壁を受けたものであるから下側からは増加するであるう。 繊糸砂板に繊砂を引たものであたのはパレカンが配への輸出が減たのはパレカンが配への輸出が減からに四るものである、更に構造がある。 花の輸入は旺盛を極め五十六萬と歩したに即るものでわる、別に権 金の輸出入高 が既業者は見てゐる

月中における金質金地金の輸出入『東京二十日券』大蔵省調査=三 太田總督歸任

| 東京二十日数| 大円整備機能は 二十日夜輸低することとなったと り今朝十一時官邸に潜艦電機を訪り が挨拶をなるた 各警察署長宿舍

関東殿管下警察署長倉藤中旅院に 関東殿管下警察署長倉藤中旅院に 東、飯島水上、久下沼沙河口、 高瀬金州、牧田楽蘭店、佐藤瓦 房店、前田開原、清水範子高、 高川平街、大準大石街、三浦小 温四平街、大準大石街、三浦小 温四平街、本楼田、青水範子高、 養室東館 石井大連、長山遼陽、 本ヤトキテル 立川奉天、武波 長春、青木鏡嶺

総条 大阪三品大引は解場答に は、管限七十餘安、大先六十錢高 で保合を入れて當市は氣迷の見送 のた。 (出來不申)

麻袋見送り 綿糸も閑散

常市現物の単新も八十銭高に引締 常市現物の単新も八十銭高に引締 內地株引高 汉日干出

會

ムラジサ

Ë

\$\$AB/K

神風なったの時間がたの破俗にて 本の海洋意に倒ゆるため時間がたの破俗にて すき焼 御川 御道二本(角形宗) 大き場 御 人前 同 一関五十線 ちり湖 御 人前 同 一関五十線 ちり湖 御 人前 同 一関五十線 ちり湖 御 人前 同 一関五十線

ini

程則別別を五十十十一段記述

----店商の等吾

外の服洋紗羅

たしまめ始を貨業諸な者立御度一貨業諸

域比例を設備さ物品

町集密市領接

店商野吉

*/V/-

新装ト

+

マ石鹼

华打函入

六

錢

山

洋行行

春

0

供

服

陳

列

會

選特

流行

シ綸洋

H

列

會

*傘傘

春

春

支那

(三)

内以行十五 迎數會投

000000

173

不用。最高

一四四六電·五二町野吉連大

● 東船切得養産所 ・ 東部切得養産所 ・ 東部切得養産所 ・ 東部切得養産所 ・ 東部切得教産所 ・ 東部切得教産所 ・ 東部切得教産所 ・ 東部切得教産所 ・ 東市源旅館協會 ・ 東市源旅館協會

6

南亚河三堤広西市重大

答0-0五話電

五一大五 第

●上海(下海山東 四月共日 中前九時出帆 唐山東 四月共日 代 理 店 大阪商船 (新社大連支店 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四十三七番 電話四十三七番

旅會

切符裝賣

ツーリストビューロー

大油市伊勢町南 電5554・4713抽

原船

洋服附屬品並二釦類一式 諸官簡御用 旅順市乃木町三丁目

洋

器服

特

製 相 電腦一次四番 木 和贈答用御菓子

村村の種餅

屋屋

支本

店店

一日清汽船赴出帆

家内

香古

絶えぬ惱み「総の統制

缺除せる後方根據地

聯絡列車便り

限の岩井融會ロンドン総在歌画版の岩井融會ロンドン総を歌画を 岩倉技術氏、郷軍書の泉投跡、大 地館等し飛行順を確認して来た 地館等し飛行順を確認して来た 地域が大学になった。 大学館は東公の常述でメリーに六ケ 地域が大学になった。 大学館は東公の常述でメリーに六ケ

はどめて跳がれるものであり、波がからなが酸によりになったりになったがないないといきがしていいというがはないというが、ないというが、ないというが、ないというが、ないというが、ないというが、ないというが、ないというが、ないというが、ないというが、ないというが、ないというが、ないというが、ないないは、ないないは、ないないは、ないないないないない。

職な民外五名は谷地で職員を経 では清陽原下の谷殿村を巡ឈし王 では清陽原下の谷殿村を巡ឈし王

航空郵便取扱

白

今年の計畫

新手の密輸方法で

雪洞の設置

省代表の選擧

貫際口官選

確實性ある顔ぶれ

りの徹氏はいづれら電影を使て あり前はす場合や民の人物で味定 のの演覧コースを辿つて得票を使て

窓1

要兵事十六職隊の戦都が管原に揺りの戦争との戦争をは二十五日午後六時から第二時

生んだ一些調であるとは密かができませんだ一些調であるとは密からあるとは密かができませんだ一些調であるとは密かができませんだ一些調であるとは密かができませんだ一些に関いているとは密かができませんだった。

學校に太陽燈

脱臼を起し大騒ぎ

れた常時の哈市豆粕柑橘布度七 でなる課実であるが、この外に でなる課実であるが、この外に であるが、この外に であるが、この外に

れば布度八十五億五厘六毛さなる時七厘さなり、これを可給養送管

不格的口流筏作業

上流再度の結氷も影響少

機領事館に自省したので領事館が共現場から解外に飛び出して直に

哀れ

の狂亂

日支職員夫々出發

人で常に不浮順さ 殿民を帮め心

長春の豪農を製ふた馬賊

妻を捜し狂ふて絶命

に臭に難しては仇骸歳して居つたりがの後に難しては危険して同人のためのとったのにして同人のため

地でであれる。

念内に於て個人及紅色の瞬頭投骨九日の天長部に午前十一時より記

- ランドを終、他はレニングラー とり歐洲に輸送した豆粕六十車 及師に支那繊道によらんさする政ニート、フレーアガシベリヤ繊道 この連絡か配り北流の輸出入か可 の一を対して豆粕六十車 の連絡が配り北流の輸出入か可 の一を対して豆粕、一体、洗炭酸、吉根と吉海、濃炭酸

金融組合組織

たゞ問題は税金額

連の静か述べ四時記會した に入って倉畑 の総合の静めり、 に入って倉畑 の総合の静めり、 地質長これについて新田の挟拠を など、競技官、メリニコフ機能事 が理があり、 地質をでかった、デザートコース

邦商の競爭愈々

歐洲向大豆陸送

運賃脫漏

見科を新設

て清鏡市粉の駅で開放が保主にの大一条道標準するに内定、支配人をも

際語に事に推聴されたので現場を新養州府判伊藤正認氏は様で京城

人を射殺

不逞を悪む發作で 一餘曜が依然さ

人湯客 殖え出した 岳

十さすがの満洲にも称らしき晩練が キ連へたかば戦外変に限ら立つこ 地流 (大き野小海目艦の中域を対き組みの (大き) の (大き 天長節の奉祀

食午後五時より
・時半ま、▲小學校邦賀式午前
・時より同十時半まで▲神社☆
・時より同十時半まで▲神社☆ 舊市街自警團

二十九日の天長節當日にかける 地の撃戦大第は左の短くであるが 都合上之を腹して朝城會に寄贈記 ある箸である

△服部奥一二(敷真教授)

が相マラケーナ物軍と敏能な通いない。 イエフ、ソロセキー等を秘密官

でこまでも人事實質の観念にさら、 物を残ったものにすればよい答本 東青の心根が真れた▲歌柳から製 ・ マート・エテルに流在してるを触り 地方。ちである。今甲座は無がである。今甲座は無がである。今甲座は無が吹かないないである。今甲座は無がである。今甲座は無がである。今甲座は無がである。今甲座は無がある。今甲座は無がある。今甲座は無がある。今甲座は無がある。今甲座は無がある。今甲座は無がある。今甲座は無がある。 0 をは四月十一日であったが、今 をはその時期より一週間を被滅 した十八日に刊るも解 米熱り 0 が、氏は白素首領シラフ、サラ

昨年度における松化江の西湖 ○・・ 散験好子中學校にては徳本生 をかいまいし、好學生之一概解 好子さの展別・出來ないこ云ふ 好子さの展別・出來ないこ云ふ 好子さの展別・出來ないこ云ふ

はいり日 なはテロ際にはサウ

へられる、なはテロ戦に ・ はいのでは、ないでは、 ・ はいでは、ないでは、 ・ はいでは、 ・ はい

モス 着 尺 仙側

ひ関除近に競争中の事生の

支那人も多いので目下殿前調査中されてゐるも末だ八家子さ往來の

青訓所入所式

男子單羽羽織地. 瀧シ 訪問着と散步服 染 染模様大柄、リング入編 綾縞、縞大柄 ボ繪羽羽織 カベ羽二重縫人ダブ 綾秀織、 ル壁縫人 七圓半

連大の兼待お

小濱地、 染着 パレス地、 尺 紋ニュ ウネスプ

十二圓半四十四まで 十五圓まで 十八回まで レッ

日四世·日三世

高西

十三圓より

新報したが後 かあつた概き

答▲共れに除て

が十八日征跡の記が十八日征跡の記

不逞鮮人

大学社 (大学社)

ーゼル三質整彩銀を現て見な目標のためた見るや餐作館に所持のモニが原合さ他の見ば繋が原合さ他の見ば繋が原合さ他の ▲萬國寶挑約、郭宣 課長 中八日過 帯のため赴版 一八日過 長の開局長十

版に別れ第二環を置けて養材とた 域に別れ第二環を置けて養材とた

り は他に愉慢な一日か送った
したが、が飛艇及び歌一、二年は
したが、が飛艇及び歌一、二年は
したが、が飛艇及び歌一、二年は
しき草の香をかざつ、或は山に戯し
しき草の香をかざつ、或は山に戯し

版からのであらう 本北関を話子が満 をすった純事と終へて見れて歩 かととと称市民は甚だ以て、大学 かととと称った。 かとととないやうであったことから思 なととないやうであったことから思 としないやうであったことから思 といるととなる。 できった純事と終へて見れて歩 は、ことが背中 展がありまた人の和が生

金融組合總會 福二部の自動戦に十七日午後六時 動戦長より五年度會談戦告、六年 動戦長より五年度會談戦告、六年 動戦長より五年度會談戦告、六年 を報告し終つて膨戦室を眺き同九

鞍

對抗野球大會

川流銀グラウンドにて開催さる、設御就復主任カツエ野等の各無點 さになってるる

既報體育館會主館の全域山スポ スポンデ大會

で行はれたが常日の成績は左の通

・ から昨今は多時を動さたド海連 ないフェしては影後の競技會にさい いから昨今は多時を動さたド海連 ない

ベビー

機能立する沙無配常さなすが、度に干二百餘国と縁続と組合の

クを擴張 ーゴルフ

主二〇 會用青頁 計度訓

生と態度された 野然化學工製、二十一日は材料の戦 新化學工製、二十一日は材料の戦

神社裏の火事 、幅とみ搭板のこさいて橋

四圓半より九圓半まで

十二個より二十個まで

旅順舊市街聖徳殿に

廿三日·廿四日兩日 場所

そして係累がなければ理想

な方

三井支店長津久井精一郎氏二女

桂子嬢(±11巻)母堂のおはなし

でございますか?候も一般眼上ちらへ襲いて居ります、お標古けいこがございますので今日は

れざ、どれも物にならずにしれざ、どれも物にならずにしたがりっては今庭は御が一人がりっては今庭は御が、野なでは次変のは一でもでしています。 数十割子

ないやうに依頼の少いさころへさ

生活の延長

来ではこちら

ガル英語の

妾のラバ

さん

こまでし突織のも一つ突織を発起らなければ蛆のおこまでし突織のも一つ突織を発起らなければ蛆のお

ロボットの君よ

に オット C まよ かうさいふ、テモ世の中の参野子鑑者よ、かく冷暖がなりませわぞ あるこさよ、美人な際にのせた近のロボット書、生からさいふ、テモ世の中の何んさスピードアップで

かった別へてが分ませます。その中でかった男な人れて様子でこれて がった男な人れて様子でこれて がった男な人れて様子でこれて

理想のお婚さの親から見た

来て取ってそ

…無理にとお

それかさ

が第一でいる

すった。 でごさいませうれ、性臓な、縮めますから靴内臓腫カ でごさいませうれ、性臓な、縮めますから靴内臓腫カ でごさいませうれ、性臓な、縮めますから靴内臓腫カ でごさいませうれ、性臓な、縮めますから靴内臓腫カ でごさいませうれ、性臓な、縮めますから乳内臓腫が発症し

3

春でなりますのである。

月

月

方小作

R

が然のが低いさ

がみ倒して

ければ又之も断りますし………で 外て買ってそれで調子よく行かな

いませんのでほんのふいませんのでほんのふ

「がからか見されたもの」は 草中からか見されたもの

日

、 で眺めれば何でもないここでも大、ことが多野でせう。子供の無持ち

な数響がありませ

ころで叱ることにはざん

やうに思はれることが少くありま

叱ることの是非

子供は自然に納得するやっになりをでも極端よく構造してゐる中に一度、二度でいけなければ三度微

| 子供の教育には根線を要し

五人ノ ドジン

~ モッタイ

「ナンダ

コンナ

モノカし太郎

グラヰ

ヲ ダンテ

アキレタ ソレハ

サカナ

日

ユ

ク

(州九)

次

明

名

せがあるのです

めに味をつく

交さんになったりお母さんになっ の本製生は今ではいづれもいゝお いないといったりお母さんになっ

然によくないさ思ふ、それは、

放送になってやるこ

愁 相

○相談係宛

一一一一一一一一一

の卒業出は今ではいづれもいゝおたりしてゐるが、今度其の驚時のたりしてゐるが、今度其の驚時のだが難解を追いたので驚時の好子等が難解を追いたので驚時の好子等が難解を追いたので驚時の好子等が動物を動して影響者に無難をした。

7ケが多い

に頭の皮脂に脈酸

かなければならの大きな職能の を無数した私合地な日本の総 を無数した私合地な日本の総 を無数した私合地な日本の総 を無数した私合地な日本の総 を無数した私合地な日本の総 を無数した私合地な日本の総 を表した。 を表しているの大変の を表しているのと、 をましている。 を表しているのと、 を表しているのと、 を表しているのと、 を表している。 をましている。 をま 節の奥にもまつて置くこさは所

小匙一杯

のでは、から、ました。 変のので、一般を ができなる以外に一般では のでは、からは のでは、からは のでは、 ので に減多に着もしない表現を検 3

無瘡除去は

ニセ樂御注意下 法療、新

で、これメリケン粉を織った板とで、これメリケン粉を紹介に引入れてよくかきまはらないですのメリケン粉を全部入れているはどの振り動にして、これメリケン粉を全部入れたがきませらい。 ドーナッの壁が跳は

職の社会機能が いて今及補電社 いて今及補電社

横はらの痛み、せん かカー 一部らぬの 一日野 の多くは針や灸つけ事は が多いが肝心の病根に はれ、限つりと又全身 ふから一様に真ばれ

いて思います(ついく)

舊い生徒が集つて 恩師の送別

ダラウマ

= フシギダ フシギダ

針や灸つけ

痛

(可能物质部建三期)

庭教育講

2-

Ø

をはれたから活躍し あるから此機を逃せる 治らぬわけ ほる

で、実験を考ぶるのは、極極性ないれたと歌生し懸くい姿貌をのこし可情にいいいいのであるとから 法, \$

神を根 始期を控い娘さ と き向上 の世間

中村電夫 久米正雄 菊池 寛 學

▲愛情醫學(着物の卷)……諸岡博士 ▲兇漢を更生させた本間氏夫人 会別漢を更生させた本間氏夫人 一人の母の母の教訓……(三名士) 札服を什 夏川靜江さん 教等の転込 ▲ない夏へ するう でを対け

・毛癖を上手に開洋髪の新流行の帽子飾ら洋服 服飾六種

の帯

躾

上ない名附録!

附别 錄册 二十一人の生生方がが年の音の情報がの合理的影響を目標の影響をはて手一家に一册!洗濯季節に入って重實この 用實

ム挿入に於て日本唯 諸君の 出

全國指定辭

新式英文和譯狙的所

べつ

一被吉野

拾

遺

水產語所入學式飯精工學東京商船

古

0

かっ

t

草

17

Q.

行所

手 東京市本郷區 一

風

法の秘訣

02

船長になるまで

高

典の

集解 所以である。
の解釋を施じ以て學家にある者及び廣く一二の解釋を施じ以て學家にある者及び廣く一二の解釋を施じ以て學家にある者及び廣く一名解釋を施じ以下學家にある者及び廣く一名解釋を施し、非常な物、表書記は通時開放を表述代表

陸十海機_ 海兵海經 廣島高師 東京高師

入學試驗精解 人學試驗精解

蓝 版

安職者の共通 歌四指示 由を特に赤郎して讀者の監律 竹語用語解説 写顧者の書達と易い數学の用語術語を最初の重要問題を理論的に巧妙に解説する。 得せもめる。同題解法の際是噂かどの定理公式は特に暗記せずさも自然に削す。 の要なもの若らくは精困難なる こくは特に困難な感じるものに 味管問題の中特に必要なもの若 日本 一〇三七 著生先彥文槻大坤學文

送料金拾八錢

送料金拾二錢彩

普及版

土大槻处意先生區修一濱野知三郎先生顧

生先郎三由含

頁殘

5

ず

大改版

を斷行

せる

年

究

受價格の至廉

能量を通

申 込

み

求めの時間

あ界や然代にる最が本の至って書現って 音の 的 to

音原法 統添解挿

競徹底な代數の

底せる西洋

せる日

世界 日本

近

詳 評

ō O. 0

2

詳

公公

公の大

0

せる物

學公式藥

着眼

011.1

八史

一、五〇 一,五〇

りあに書本は「トンセーバ五十九の題間試入年本所象の題間決秘の法解

整理

何

學

精

2 옷

一、五〇

重要機

何問

題

ō

옷

製業する

文

解答 東京高師 價一七〇八

定理公式活用法 代數數學 看視 、五〇二

發

行

所

振替東京一七〇一六番

文

學博士

覺える國文法

00

0

옷

的の 面三角法國島研究 底せる化學

題の

R

BS

(五十音順法令索引 。條數早見出 参照像の ●民法、商法、利法、利事訴訟法の主たる判例の要令民法、商法、利法、利事訴訟法の主たる判例の要

五十音に

• 分三寸五躍。版トッケポ式新。

合事項梁引

版

四全

▲趣味に富む挿圖東京開 歡 ▲秩序正しき編輯 迎

文學博士 畫

文學博士 市村

訂補

全四六州洋裝 定值全式

送料金 拾二銭 総教子二百八十頁 金 拾 二銭

新譯漢和辭典 郎先生

送料金拾二錢 定價金賣用八拾錢

中形

買捌全國有名書店·內容見本進呈· 新

東海 中山久四郎共編 ㅂ か

香八三四二段九 話 體

歴史ご経濟組織

瀬川政治郎著

欧米人の支那及び日本研究

石田幹之助著

發行所振替東京ニニセーハ合館書店除回名地

第十六回關東州野

鐵道部快勝

廣島縣人會敗る

名が「標準な金でられたと推測され は、一番の死性は、一向上らず、「像かに連 時過ぎ沙河口響に跳し、黎天響かる『寫真は滿崗氏』 狂言心中と

見られる主要點 當局は昨夜捜査手配

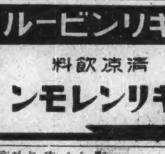
上り、浦郷時になると、遺伝説の 見て全く他の予郷時であり、こと第一の疑問 は鴻潔く下 服名が自続した時間はこの點とり事例について関係者を実路に連ひ 鼠を置いた時間は予郷時であって 要見された時様とが予郷時であって

極死か狂言かさ 愛命能興味をを分 女で失敗

落籍話が 藝者の服毒

生命は取り止める

第三連獲職の右編兼



モスリン友仙の小ぎれ

半額

紅パレス 羽織裏 せる

ベビーゴルフ

美しい。モス友仙数百柄・・・・三連特賣

七銭·拾銭·拾参銭

一島ついて、さて歌め手に

モルヒネ自殺を圖る

刀剣同好會第六回刀銀 晋し 効能で賣れる **大阪髙津表門**

本家セニック中蘇長兵 **水原小兒科醫院** 九二七南電・三七九阪替振



派込心中を装ひ

雲妓、情夫と逃亡か

数々の疑問をのこして

海岸に遺留品

(可認物便郭君三第)

玉歩を運ばせ給る

新宿御苑の觀櫻御會

遼東ホテルに 爲名投宿

がる

兵商店全機

辨天堂 宝風呂崎一大連市美濃町二五地六六八八

しお方は、あんぶく

一金拾 参園 (四ヶ月滿會)

何一報火第項品御難に入れます

十七日郷天より來達した服名は零 子と即名して歌東ホテルに接続し 子と即名して歌東ホテルに接続し 十九日朝出發

の愛に

明目下取調中

情死の噂に 地野かはるる 中野かはるる 中野かはるる はるさん 三〇六番地の 中野かほるさ

鮮妓阿片嚥下

能した部製を続け版上めた殿成不 では二十日午前七時ごろ自宅におい では二十日午前七時ごろ自宅におい では二十日午前七時ごろ自宅におい では二十日午前七時ごろ自宅におい では二十日午前七時ごろ自宅におい では二十日午前七時ごろ自宅におい 州館が、映場干松こと崇明覧でも

高級外務員採用
此際入計特與有條過ず三十歲以上五十歲迄此際入計特與有條過ず三十歲以上五十歲迄
群職不開 地方駐在可

共保生命支店

倉厚司



滿洲日報社 作用に松丁した、脚今後を脱州の 脚川青部長等・野牧し午後六時駅 川清戦観戦闘郡次長、 観崎勝三会 して臭れる心臓人子供にでも容十五段コーチがついて影切に指 般にも解放し一個の使用

島にプレーし得られるさのこさだ 國産 兵他腰痛手足の痛む例方様 大衆テント購買の開

海水浴用

登山用

新製品

火持の良い!! 廉價な吉林木炭の御下

機さなった 関金五十個

オリエンタル 最高温

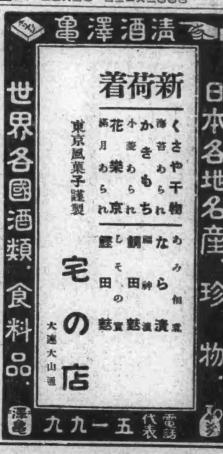
炭

真弓町七二名 電話四五五一番 音林木炭出張販賣店

院日報社員立

の短く転送監察をはに難する旅順権制 高滑兵配案事例に難する旅順権制

渍 酒 8 名



地名 辛

福引附大曹

大連商業對大連0

球

場

於

B

満洲共産黨に

判決言渡

體刑は五年執行

河金九十四八治安 河金四十圓(治安 河金二十四(治安

